

【会議記録—令和4年10月13日—20221013 個人情報保護検討委員会】

1 開催日時 令和4年10月13日（木）11時35分～12時00分

2 開催場所 議会中会議室

3 出席者

(1) 出席議員

委員長 国松 誠

委員 河本 文雄、武田 翔、永田 てるじ、くさか 景子、石川 裕憲、
佐々木 正行、井坂 新哉、近藤 大輔、池田 東一郎

(2) 議会局出席者

局長 浦邊 哲、副局長兼総務課長 高瀬 正明

管理担当課長兼総務課副課長 佐藤 徹、経理課長 奥澤 陽一

議事課長 井上 実、政策調査課長 大河原 邦治

4 議 事

県議会における個人情報の保護に関する条例制定に向けた検討について

前回の検討委員会において、各会派に持ち帰りの上、検討するとした事項について協議した。

その結果、「改正後の法律と現在の県条例との主な相違点等に係る答申に対する執行機関の対応を踏まえた議会条例（案）の方向性」について、意見の一致が見られなかったため、神奈川県議会における個人情報の保護に関する条例検討委員会要綱第9条の規定に基づき採決し、委員長案のとおり決した。

<質疑概要>

(河本委員) 委員長の提案のとおりで。

(石川委員) 委員長の提案のとおりで。

(佐々木委員) 委員長の提案のとおりで。

(井坂委員) 方向性は問題ないと考える。5ページの「10 匿名加工情報制度」について、県議会としては匿名加工制度を提供しないとなっているが、一方で、全議の条例素案では、もし匿名加工情報を入手した場合は、それを取り扱うという規定になっている。匿名加工情報は提供も取扱いもしないと、付け加えていただきたい。

(近藤委員) 委員長の提案のとおりで。

(池田委員) 委員長の提案のとおりで。

(国松委員長) ただいまの共産党からの発言について、各委員のご意見をお伺いする。

(河本委員) 全議の考え方は、議会は議案を審議する場合などにおいて匿名加工情報を取り扱う可能性がある。その場合、匿名加工情報は適切に取り扱う必要がある。したがって、県条例においても全議条例（例）のとおりにするべきと考える。

(石川委員) 自民党と同様で。

(佐々木委員) 自民党と同様で。

(近藤委員) 委員長の案のとおりで。

(池田委員) 自民党と同様で。

(国松委員長) ただいまの各会派の発言について、共産党としてはいかがか。

(井坂委員) 付け加えて欲しいと思っている。

次回の個人情報保護検討委員会については、10月14日に実施することとした。

以上